事業番号	11　04　01	事業改善シート（令和７年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	道路改築事業	部局	建設部	課・室	道路建設課
		実施期間	T8　～	E-mail	michiken　@ pref.nagano.lg.jp

1　現状と課題

・急峻な地形、脆弱な地質により、多様な災害が発生しているため、災害時の影響を最小限にする道路整備が必要である。
・交通事故など日々の生活に影響を及ぼすリスクを最小化する道路整備が必要である。
・地域間交流や観光の促進、県内産業のさらなる発展のため、高速交通網等の整備が必要である。

2　事業目的

県民の安全・安心な暮らしと産業・経済活動を支える幹線道路網や身近な生活道路の整備を進め、活力ある地域社会を創る。

3　事業目的を達成するための取組

①幹線道路網や生活道路の整備推進

・災害に強いインフラの整備推進　　・交通安全対策の推進
・高規格道路、道路ネットワークの整備の推進　　・リニアを活かした地域づくりの推進

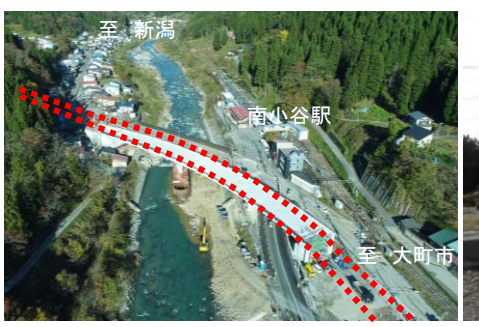
【令和７年度主な事業箇所】

✓一般国道148号　小谷村　雨中

当路線は、松本市と糸魚川市を結ぶ物流の重要ルートであるとともに、駅や役場等へつながる生活道路であるが、騒音・振動や冬期は積雪による歩行空間の減少により事故の危険にさらされていることから、バイパスの整備により、交通安全対策の推進、道路ネットワークの整備推進を図ります。

✓一般県道土合松本線　松本市　南耕地

当該区間は、道路縦断が急勾配で視距が悪く、幅員狭小なことから大型車のすれ違いが困難な状況である。そのため、線形不良区間の解消を目的とした道路改良工事を実施することにより、交通安全の推進を図ります。



一般国道148号



一般県道　土合松本線

4　成果指標

（推移の凡例　↗：改善　↘：悪化　→：変化なし　―：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R7年度目標値	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	５億円以上の国・県道の完成供用箇所数	箇所	8	5	－	3	－	3	達成	総合５か年計画に掲載されている主な整備箇所の整備目標の達成に向け、令和７年度は３箇所の完成供用を目標とする。

5　本事業が貢献する総合５か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近３か年の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進										
3-1④	本州中央部広域交流圏の形成										

6　事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計（予算現額）	うち一般財源		
R7年度	18,178,470	30,586,530	3,130,714	51,895,714	6,225,029	35,911,940	214.7
R6年度	14,435,587	27,579,093	9,776,901	51,791,581	5,248,499	33,611,638	214.7
R5年度	16,657,307	25,587,461	7,989,691	50,234,459	4,534,156	35,798,872	214.7

事業番号	11　04　01	事業改善シート（令和７年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事　業　名	道路改築事業	部局	建設部	課・室	道路建設課

7　主な取組実績と成果

①幹線道路網や生活道路の整備推進

令和７年度には、国・県道の３箇所が完成供用

✓一般国道148号　小谷村　雨中

当該区間の整備により、松本地域・大北地域と新潟県を結ぶ幹線道路の安全で快適な通行が確保され、沿線の生活環境の改善、広域的な物流の効率化や地域間交流の活性化につながるとともに第二次緊急輸送道路として防災機能の強化が図られた。

（令和7年11月16日開通）



✓一般県道土合松本線　松本市　南耕地

当該区間の整備により、松本市と朝日村を結ぶ生活道路の安全で快適な通行が確保され、沿線の生活環境の改善した。

更に、松本空港から周辺の観光地や市町村へのアクセス機能の向上が図られた。

（令和7年11月28日開通）



8　成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	５億円以上の国・県道の完成供用箇所数	R6年度推移	ー	R7年度推移	ー	達成状況	**達成**

物価高騰の中、選択と集中、効率的な予算執行により、目標どおりの成果が得られた。

9　今後の事業の方向性

(1) 上記７、８及び県民の意見等を踏まえた課題

令和６年度能登半島地震など、近年発生する自然災害の激甚化・頻発化を踏まえ、災害時における道路ネットワークの強化を図る必要がある。

また、活力ある地域社会を創るため、引き続き、幹線道路や身近な生活道路などの整備が必要である。

(2) 事業改善の方策

幹線道路や生活道路の整備に対する県民のニーズは高く、総合５か年計画「しあわせ信州創造プラン３．　０」に位置付けられた、「災害に強い県づくり」「本州中央部広域交流圏の形成」などの施策について、引き続き、重点的に整備を進める。

また、令和６年度に抜本的な見直しを行った「緊急輸送道路ネットワーク計画」に基づき、緊急輸送道路等の防災対策強化や災害時における道路の迂回機能強化を図る。

事業番号	11　04　01	**細事業一覧（令和７年度実施事業分）**	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事　業　名	**道路改築事業**	部局	建設部	課・室	道路建設課

細事業No.	細事業名	R5年度決算額	R6年度決算額	R7年度決算額
1	**道路改築事業（補助公共）**	31,933,550 千円	30,348,606 千円	32,457,147 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和７年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	道路改築費（補助公共）	直接	国・県道の改築
			事業箇所数　１２６箇所

細事業No.	細事業名	R5年度決算額	R6年度決算額	R7年度決算額
2	**道路計画調査費（補助公共）**	55,706 千円	27,290 千円	43,740 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和７年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	道路計画調査費（補助公共）	直接	地域高規格道路の整備に向けた調査・設計
			４路線

細事業No.	細事業名	R5年度決算額	R6年度決算額	R7年度決算額
3	**県単道路改築費**	3,809,616 千円	3,235,742 千円	3,411,053 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和７年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	県単道路改築費	直接	国・県道の改築
			事業箇所数　181箇所